園だより

2022年・6月号
ひまわり第2保育園
TEL 23-5978　Fax 23-7655
E- mail : dai2@h-himawari.net

くま組・きりん組を中心に畑には夏野菜やさつまいもの苗を、ぞう組は田んぼに稲の苗を植えました。カエルや昆虫たちの動きも活発になり、魅力的な自然を求めて駆け回っている子どもたちです。

ひよこ組　1歳
たいち　2日

りす組　2歳
かの　1日
しほな　5日
よしのり　14日

うさぎ組　3歳
ひまり　27日

くま組　4歳
さな　1日
かんな　18日

きりん組　5歳
しょうや　5日
もえ　11日
まほ　19日

ぞう組　6歳
ももこ　2日
えま　6日
いぶき　22日
いちご　24日
ややすけ　24日
ひな　30日

子育ての中で

生後 5 か月で入園した息子が、5 年目を迎えきりん組になりました。入園後はよく体調を崩し、お休みする日も多かったですが、今は毎日元気に登園してくれています。これも、保育園で水・砂・泥に触れ、身体を動かして遊ぶことで体力がついてきたからだと思っています。

最近は、水あそびや鬼あそびが楽しいようで、「〇〇と水かけっこしてあそんだんだ～」「〇〇は走るのが速いよ！だけん、まてーって追いかけるよ」といきいきと話す姿が嬉しく、想像をしながら聞くことが毎日の楽しみです。

弟が生まれてからお世話をしたりお手伝いをしたりと急に頼もしくなった息子。そんな姿に成長を感じつつも、寂しいのに無理してないかな？と思うこともあります。そんな時はゆっくりと話をしたり、絵本を一緒に見たり、息子と過ごす時間で思いを受け止めていきたいです。

これからも、いろいろな体験を通して成長していく息子の姿を、見守っていきたいと思います。

きりん組保護者

平和への願い

今年の2月24日、ロシアによるウクライナ侵攻が報じられた時は、ここまで悲惨な状況になるとは、呑気にも自分は想像できませんでした。しかしあれから3ヶ月、事態は収束のめどが立ちません。

4年前に「国のために死ぬのはすばらしい？」の著者、ダニー・ネフセタイさんの講演を聞きました。元イスラエル空軍兵で、親族をホロコーストで亡くし、母国が抱える矛盾に向き合っているユダヤ人のダニーさんは「戦闘機や銃、刀がかっこいいというのはどんな価値観だろうか？あれらは人を殺す道具です」と私たちに問いかけました。その時は自分たちの感覚がいかに麻痺しているのかを考えさせられましたが、今はもっと切実に、目の前の子どもたちに平和な未来が渡せるのだろうか、と恐ろしくなります。

人間社会には争いがつきもの、その始まりである幼児期の子どもたちも、けんかをたくさんします。けれど私たちは毎日繰り返し、互いの気持ちを言葉で伝えあい、理解しようと働きかける中で、対話で仲直りできるようになる子どもの姿もずっと見てきました。人間は、そんなふうに物事を解決できるはずなのです。核兵器を始めとする武力、暴力では真の幸福は得られません。親亡き後も、子どもたちには平和を守れる大人になってほしい。そのためにはどんな子育て、教育が必要でしょうか？

職員　梶田

おしらせ

・3歳以上児クラスの健康診断を6月2日（木）に予定しています。
　うさぎ組以下のクラスで5月26日（木）の健康診断を欠席された方は、この機会に出来るだけ都合をつけて受けましょう。
・今月中に看護実習生および保育実習生の受け入れを予定しています。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。
・登園時の玄関での手指消毒や、検温を忘れずにお願いいたします。
・園を欠席される場合は朝の 9 時までに電話連絡をお願いします。

夏祭りについて

7月29日（金）を予定しています。
　コロナウィルスの発生状況により、開催規模を検討する場合もあります。ご了承ください。詳細は後日お知らせします。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
行事予定		園児健診	職員会	りす組公開保育・懇談会			お弁当の日 ぞう組笹巻作り			避難訓練	ぞう組公開保育・懇談会			合同リズム		クラルテ公演	耳鼻科健診（4・5歳児）			身体測定	安全点検							誕生会		